

たんぽぽだより

2018年 10 月号



だいぶ秋らしくなって過ごしやすい気候になってきました。

子ども達は毎日運動会の練習に励んでいます。

個性的なメンバーがそろったたんぽぽの子ども達、そつなくこなす子、ちょっと運動が苦手な子、何でも出来るのにシャイな子、前に出るのが好きな子、とにかく走るのが好きな子、曲がかかると自然に体が動き出しちゃう子、初めての環境に弱い子などなど、一人一人みんな違います。毎日の練習ではにこにこ笑顔(#. #)でしていますが、当日は、保護者やご家族の方たくさんが来られるといういつもと違う状況になります。

ですから当日の様子だけでなく、終わったらそれまでの練習を含めて『運動会がんばったね』とぎゅーっと抱きしめてあげてくださいね。

小さな子ども達が、たくさんの大人が注目している中で演技をする事が、どれだけすごい事かと言う事を感じていただければと思います。



誕生会にて
つぼみ組・もも組・ゆり組

保育サロン
たんぽぽ

今月の目標：秋を感じてさまざまな遊びをたのしむ。

ねらい：運動会や芋ほり・散歩など五感で秋を感じる

つぼみ組【0歳児】： 戸外遊びや散歩をゆったりと楽しみ、爽やかな秋の空気の中で心地よく過ごす。・安全な環境の中で、発達に合わせ全身を使った遊びを楽しむ。

もも組【1歳児】： 運動会など秋の行事に興味をもったり、身の回りのことに興味をもち、自分でもやろうとしたりする。

ゆり組【2歳児】： 秋の自然に触れながら、さわやかな気候の中で仲間と遊ぶことを楽しむ。

今月の保育内容

養護

つぼみ組： 心できる環境の中で、午睡をしたり、休息を取り安定したリズムで過ごせるようにする。ホールや戸外の広い場所で伸び伸びと思いきり体を動かして遊び、楽しむ。欲求を受けとめてもらいながら、安心して好きな玩具で遊ぶ。顔を見て話しかける機会を多くしていき、喃語や発語を促しながら安心した気持ちで過ごす。

もも組： 身の回りのことに興味をもち、関われるようにする。しぐさや様子で伝えようとする気持ちを受け止める。

ゆり組： 衣服の着脱や片付けなど、身の回りのことを自分でやる気持ちを促す。自分の思いを言葉で伝え落ち着いた雰囲気の中で過ごす。

教育

つぼみ組： ・運動会の練習での異年齢児の姿を真似て、体を動かすことを楽しむ。・マットやプレイジムなど環境構成を行い、うつぶせの体勢で遊びながらはいはいの動きを十分に楽しむ。・声掛けを多くし、楽しい雰囲気の中で食事をして、食べる楽しさを感じられるようにする。・友だちに興味を示し始めたので、関わり方を見守り仲立ちしながら一緒に遊ぶ楽しさを感じる。・保育者の言葉の真似をしたり、指さしや一語文に共感してもらい、満足感を得る。・喃語に優しく応答して気持ちを共有し、関わる嬉しさを感じられるようにする。・園庭遊びや散歩で、自然物に興味を持ち、手で触れたりして遊ぶ。・保育者の歌や手遊びを聞き、体を揺らしリズムを感じながら楽しむ。

もも組： 体を動かすことを楽しむ。遊んだ後や食事前に手を洗うことが出来る。友だちとのかかわりを持ち一緒に過ごすことを楽しむ。言葉のやり取りを楽しみたくさん発語する。自然の変化に気付き興味を示す。たくさんの人の前で踊ったり歌ったりする。

ゆり組： 芋掘りを体験し、収穫の喜びを味わい焼き芋を作りみんなで食べる。運動会に参加することを楽しみ、友達やお母さん、お父さんと一緒に体を動かすことを楽しむ。友達の気持ちを考えようとする。どんな気持ちかな？経験したことを言葉で伝え、会話を楽しむ。秋の自然に親しみ、季節の変化を感じる。園外に出かけ、自然観察をする。色々な形の葉っぱを取ってきて版画を楽しむ。